



経営管理委員会会長 内村 正男



代表理事理事長 内田 達也

平素より、私ども鹿児島県信用農業協同組合連合会（JA鹿児島県信連）をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

当会は、昭和23年の設立以来、県下の農業協同組合（JA）とともに、農業専門金融機関として、鹿児島県農業の振興と農家経済の向上を金融面から支援させていただくとともに、地域金融機関として、地域社会、経済の発展に貢献すべく、事業の展開に努めてまいりました。

さて、わが国の経済情勢は、東日本大震災の発生で、停滞感の強い展開を余儀なくされている状況にあります。

金融を取り巻く情勢は、大震災により株安・金利低下が進行した後も低位に留まり、株価回復・金利上昇の兆しが見えてこない状況となっております。

農業を取り巻く情勢は、農畜産物価格の低迷や、生産資材・原油価格等の高値基調を反映した生産コストの高止まりにより、農業経営に対し厳しい環境が続いております。

一方、農業生産・食料安全保障に壊滅的打撃を与えかねない問題であるTPP（環太平洋戦略的経済連携協定）について政府が参加に向けて検討を進めましたが、大震災の発生で、今年6月とされていた交渉参加の有無の決定が延期されております。

このような情勢のもと、JAバンクでは、JA・信連・農林中金が一体となった「JAバンクシステム」の運営により、さらなる経営の健全性・信頼性確保に取り組むとともに、農業専門金融機関としての本来的役割発揮、ならびに地域金融機関としての総合金融サービスの提供に努め、組合員・地域の皆さま方に信頼されるよう取り組んでまいり所存でございます。

当会に対するご理解・ご信頼を一層深めていただくため、JA鹿児島県信連の経営方針・事業の内容、平成22年度の業績等を取りまとめた「JA鹿児島県信連の現況 REPORT 2011」（ディスクロージャー誌）を作成いたしましたので、ご一読いただければ幸いです。今後とも皆さまの一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成23年7月

経営管理委員会会長 内村 正男
代表理事理事長 内田 達也